

活動紹介

= ふれあいまつり =

10月30日、第7回きらら浜自然観察公園ふれあいまつりを開催しました。恒例になったもちつき体験を楽しみに来園された親子の皆さん、今年は玄関前で巣箱作りも楽しんでもらえたでしょうか？

ショートプログラムチームは「鳥の絵合わせクイズ」やペープサート「ハシボソクロウくん」の披露をして、秋の一日を皆さんとともに楽しみました。



餅つき体験



小鳥の巣箱作り



クイズに挑戦

= もうすぐクリスマス!! =

「もうすぐクリスマス!」「サンタクロースさんがやってくるよ!」

今年も楽しくクリスマスリースを作ってもらおうと材料集めに東奔西走(?)しています。リースの土台となるツルの採集や、飾りつけに使う木の実拾い、「自然の素材が基本だけど少しは人工のものがあったても良いよね」とリボンや包装紙など、思いつくままにクリスマスリース作りに向けて準備に余念がありません。



昨年(2015年)の材料調達の様子

= 小野湖オシドリ観察会 2016②紀行 =

宇部野鳥保護の会主催のオシドリ観察会②があり、当会から8名が参加しました。集合場所のアクトビレッジおのから車に分乗し厚東川ダム管理事務所まで行き、更にオシドリの良く見える場所まで30分くらい歩きました。警戒心の強いオシドリたちは対岸の湖畔林に避難し観察条件は良好とはいえませんが、宇部野鳥保護の会の人たちがスコープに入れてくれたオシドリの美姿に満足しました。再びアクトビレッジおのに帰り、きらら浜自然観察公園園長でもある原田量介さんから「イチョウ羽」についてミニ講習を受けました。銀杏の葉に良く似たイチョウ羽はオスのシンボルでありこの時期にしか見られないこと、繁殖期を過ぎると雌雄判別が出来ないほど地味な体色になることなどを教えてもらいました。この観察会は12月25日にも3回目が行われる予定です。